

Rotary Yachiyo



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22 年度国際ロータリーテーマ

「奉仕しよう」

みんなの人生を豊かにするために」

2021-22 年度クラブテーマ

「立ち向かおう！」

ロータリアンの総意を結集して」

週 報 第 2 6 3 4 回

2021年11月26日

八千代ロータリークラブ CLUB NO.15070

今回例会行事

担 当：クラブ奉仕委員会

テーマ：「カーボンニュートラル」とは？

卓話者：市原正男会員

次回例会 12月3日

テーマ：年次総会

担 当：会長・幹事

◆◆◆第2633例会◆◆◆

司会 田村隆治

「我らの生業」

会長挨拶

会長 江頭泰利

皆様、こんにちは。だいぶ、寒くなってきましたが、お変わりありませんか。

本日は9月25日に開催されました奉仕活動推進セミナーでの名古屋名東RC所属の藤野直子氏の講演をご紹介します。(国際ロータリー第2760地区ロータリー財団補助金委員会副委員長)

藤野直子さんの経歴をご紹介します。東京都生まれ。NHH-FM・東海ラジオ・CBC テレビなどのパーソナリティーを務め、司会者としても活動。2004年に有限会社ジャスティスを起業し、ディナーショー・ブライダルパーティー・企業パーティーなどの企画運営を行う。特別支援学級での絵本読み聞かせなど、子どもに関するボランティア活動を行う。名古屋名東RC所属。国際ロータリー第2760地区ロータリー財団補助金委員会副委員長。

『皆さんは「子ども食堂」をご存知ですか？「夏休みに一日の食事がバナナだけ」というお子さんがいることを知った東京都大田区の八百屋さんが、ご飯を食べさせてあげたことから「子ども食堂」は始まりました。それから9年、今では日本中に、約5000カ所もの「子ども食堂」ができました。地域のボランティアグル

ープなどが運営する子ども食堂では、無料または安い金額で食事を用意しています。本当に空腹なお子さんもいれば、わいわい楽しいから来るお子さんもいます。「こども食堂が、唯一の外出」というシングルマザーの親子も来ます。「一人で食べるご飯はつまらない」と言っていて、子ども食堂のボランティアをしてくれるおじいちゃんもいます。学校には足が向かない中学生がお子さんの遊び相手になってくれたり、大学生が宿題を教えたり、それぞれの思いやりと優しさが集まって“心休まる居場所”となっているのが「子ども食堂」なのです。

ロータリーで広がった子ども支援活動

「子ども食堂をやりたいけど、自分ではできないなあ～、そうだ！それなら、子ども食堂の支援をしよう！」そう思い立ったのが4年前。愛知県内の子ども食堂運営者さんたちのネットワークを支える形で「ロータリー地域社会共同隊」(Rotary Community Corps、略称 RCC)を結成しました。今では子ども食堂のみならず、学習支援団体、ひとり親支援団体、生活困窮者支援団体や行政などとも連携して、子どもの貧困や教育格差に立ち向かう奉仕活動を行っています。2020年のコロナ禍の中、この奉仕活動は大きく広がりました。子ども食堂は、フードパントリーや宅配弁当などで、地域の食を支えるようになったのです。そのためには、たくさんの食料支援が必要でした。さあ、ロータリークラブの出番です！私が所属して

いる国際ロータリー第2760地区(愛知県全域)すべてのクラブに「食料支援のお願い」を送ったところ、たくさんの食料品が次から次へと届き、子ども食堂から地域の方々へ配られました。今でも食料支援は続き、ありがたいことに、クラブを越え、分区を越え、どんどん規模が大きくなっています。例会が休会になった資金を充ててくださったクラブ、毎週冷蔵便でお惣菜を配達してくださる食品メーカーのロータリアン、毎月たくさんのお米を送ってくださるロータリアン有志の会、季節ごとの高級お菓子を送ってくださるお菓子メーカーのロータリアンなど……。ロータリークラブのありがたさ、ロータリアンの友情に感謝の日々です。子ども食堂や学習支援の運営者さんからは、「ロータリークラブのおかげで活動を続けられる」といった感謝のお言葉もたくさんいただき、奉仕活動の原動力となっています。

現実にひそむ「子どもの貧困」

ここ数年、マスコミでも「子どもの貧困」が取り上げられるようになりました。厚生労働省の国民生活基礎調査によると、2018年の子どもの貧困率は13.5%、なんと7人に一人のお子さんが、目安とされる基準を下回る困難なご家庭で暮らしているのです。その基準というのは、『世帯所得の中央値の半分』です。から、実際には、この数字に現れないご家庭でも、厳しい生活をなさっている方がとても多いと感じています。そして、悲しいことに経済的な貧困は“経験の貧困”をも引き起こしています。家族での海水浴やバーベキューなどの経験がないお子さんも多いのです。そこで、今年3月、ロータリー財団の地区補助金を活用して、『農業体験とバーベキュー』を行い、子ども食堂とつながりのあるお子さんたちを招待しました。「母と子だけでは、バーベキューをしたことがないから、とっても楽しかった」など、たくさんの感想が寄せられて、お子さんたちの心に少しは寄り添うことができたかなと感じております。

「愛知子ども応援プロジェクト」に生まれ変わる
これまで「ロータリー地域社会共同隊(RCC)」として活動してきましたが、活動範囲が広がるにつれ、RCCとしての活動の枠を越えるようになりました。このため、これからはRCCとして築いてきたこの支援ネットワークを生かし「愛知子ども応援プロジェクト」としてもっと積極的に活動を行っていくこととなりました。現在は、約160名の心強い地域ボランティアがいます。地域に寄り添うボランティア、情報を持つ行政、支援するロータリー。この協力体制がとても大切です。食料支援はもちろんのこと、進学支援・就業支援にも取り組んでいきます。きちんとした教育を受けられず、満足な仕事に

就けない「負の連鎖」から、ひとりでも多くのお子さんを引っ張り出してあげたいと考えています。先進国における「子どもの貧困」は、見えづらいのが現実です。“赤信号・黄色信号”のお子さんも、“青信号”のふりをして、我慢して頑張ってしまう。皆さんの近くにも、そんなお子さんがいらっしゃるかもしれません。気になるお子さんがいたら、近くの子ども食堂を教えてあげてください。そして子ども食堂をぜひ支えてあげてください。キーワードは「つながり」です。一つひとつの小さなつながりが、大きな輪になっていくことを願っています。』(ロータリーボイスより)

藤野さんの活動は「子ども食堂をやりたいけど、自分ではできないなあ〜、そうだ!それなら、子ども食堂の支援をやろう!」そう思い立ったのが4年前。ここから、愛知県内の子ども食堂運営者さんたちのネットワークを支える形で「ロータリー地域社会共同隊」(Rotary Community Corps、略称RCC)を結成し、RCCとして築いてきたこの支援ネットワークを生かし「愛知子ども応援プロジェクト」としてもっと積極的に活動を行っていくこととなり、現在は、約160名の心強い地域ボランティア、情報を持つ行政、支援するロータリー、この協力体制を構築し、食料支援はもちろんのこと、進学支援・就業支援にも取り組んでいったことは学ぶべきことがたくさん含まれていると思います。

幹事報告

幹事 鈴木利雄

【理事会報告】

- ・次期理事役員件は無事承認されました。
- ・例会行事担当委員会変更の件
12/10卓話例会に変更(クラブ広報委員会)
- ・12/17直前会長幹事慰労会
- ・2022-23年度地区委員推薦
希望する方は幹事までお申し出下さい。
- ・八千代市社会福祉協議会を通じてこども食堂に寄付をする件について承認。
- ・八千代市地域振興財団の賛助会員入会について承認。

- ・2/5RYLAセミナーの案内が来ています。
- ・佐倉RC創立50周年記念式典の案内がきております。対応については未定。

委員会報告

親睦活動委員会

委員長 菊川秀明

12/17は当初クリスマス家族会を予定していましたが会場をエルムサロンにし、直前会長幹事慰労会兼新入会員歓迎会と致します。会

費は5,000円です。出欠表を回覧しますのでご記入をお願いいたします。

7クラブ親善ゴルフ大会のお知らせ 中島貞好

日程：12/9(木) 場所：中山カントリークラブ
14名にエントリー頂いております。

お祝い

本人誕生日：宮野宗雄会員・櫻井 豊会員
田村隆治会員

結婚記念日：栗原 稔会員・市原正男会員

例会行事

テーマ：クラブ協議会

幹事 鈴木利雄

八千代市社会福祉協議会を通じて子ども食堂に寄付する件については、先ほど理事会にて無事承認を頂きましたので、ここで皆さまのご理解を頂き度、江頭会長からご説明頂き、社会福祉協議会に出向しています橋本会員より、子ども食堂についての実情をお話頂きます。その後、クラブ協議会としては、コロナ禍で活動の止まっている各委員会活動についての見直しについて協議頂きたいと思っております。

会長 江頭泰利

八千代RCでは、コロナ禍において、この2年間コロナに係る救済等が全く実施できていません。

八千代社会福祉協議会には、食事も満足に摂れていない子どもたちの状況が報告され、協議会自体も「ふらっとホーム」の名称で、いわゆる「子ども食堂」として食事のお世話と学習指導がボランティアを中心に実施されてきています。お米、野菜、ハンバーグ等の食材が市民や企業から寄贈され、食事に不自由している子供たち、特に1日1食の学校給食だけの食事しかとれない子ども、夏休みに給食が食べられなくげっそりやせた子どもを援助してきました。この11月からは、米本団地を中心に米本コミュニティスペース「ほっこり」が新設され、子どもだけでなく、高齢者、生活困窮者にも利用されています。現在、大和田、緑が丘、グリーンヒル八千代台では食事で、おおよそ100名の利用があり、米本団地を入れて最大150名が見込まれます。

期初には対外奉仕会計の社会奉仕委員会に30万円の寄付を予算化しましたが、11月開始の米本団地の分を予備費から20万円増額し、50万円の寄付について先ほど11月19日の第4回理事会審議事項「八千代市社会福祉協議会寄付について」にて承

認を頂きました。

八千代市社会福祉協議会

橋本幹雄様

本日は八千代市社会福祉協議会の橋本としてお話し申し上げます。

最近、言葉が非常に軽くなって、「パパ活」とか「援助交際」という言葉を耳にする事があると思います。事態として深刻な事であるにもかかわらず、言葉が軽くなると捉える方も軽くなります。

さて「こども食堂」という言葉があります。私は最初子どもが食事の用意をしてみんなで食べる事だと思っておりましたが、そうではありませんでした。食事を摂る事ができない子どもを欠食児童と言うそうです。具体的にはコロナの影響でかなり生活困窮者が増えており、朝食を食べられない児童に対して、毎週月曜日と金曜日に近隣のおばさん達が朝の6時半に集まりボランティアで食事を作って、7時に米本小学校に食事を届け、7時半から8時の間に子どもたちに朝食を提供しているそうです。私も先日見に行き参りました。米本小学校は1年生から6年生まで全部で53名。そのうち今週の月曜日に来たお子さんは26名でした。最高時は38名だそうです。約7割の児童が朝食を摂っていない事になります。コロナ禍で企業が従業員を辞めさせており、親御さんが職を失う状況となっています。また、母子家庭も多く、賃金の良い職業となると夜間の仕事となり、仕事を終えて帰宅すると、とても子どもの朝食を作る余裕がないそうです。米本小学校ではベトナムとスリランカ、村上団地ですと、ブラジルの方が多くいらっしゃるそうです。私は外国の方の方がそういった職業の方が多いのかと思いましたが、当時は3～4人でした。概ね6割が日本人で、そのほとんどが母子家庭です。水曜日は勝田台の「わっか」の方が来て朝食を提供しているそうです。夏休みに至っては、学校がないため朝食も食べる事が出来ず、青年会議所の若手がお弁当を用意して、昼間に配布したそうです。食品ロスが問題になっている現代に、毎日の食事を食べられない子供がいる実態に、驚かされました。それも遠い外国の話ではなく、私の身の廻りに存在するのです。私たちが小学校の時には、朝食は食べさせてもらったが、給食費を払えないという問題はありませんでしたが、これだけ豊かになった現在に朝食を食べる事ができない子どもがいるのです。

朝食を食べる為に50円支払う事になっておりますが、その50円さえも用意できない家庭があります。ある高学年の女の子が入

口でもじもじしています。おや？と思いましたら、校長先生が「気にしないでどんどん食べなさい」と話しをしました。その子は50円がないのです。ある程度高学年になると、やはり思うものがあるのでしょうか。子どもにそんな思いをさせているのです。社会の問題か、親の問題かを問う前に、今ある現実に対処する事が必要なのです。子どもには何の罪もないのですから。おなか一杯ご飯を食べる事が出来ない八千代市の将来を考えて下さい。今日のニコニコは6万円でしたが、1000円あったら20回利用できるわけです。

来年は、米本小学校53名、米本南小学校100名前後、阿蘇小学校200名、そして阿蘇中学校を統合し小中一貫校が設置される予定です。そうなりますと、現在米本のほっこりで提供している食事はすぐ近くでしたので届ける事が出来ましたが、遠くなってしまうらどうするかという事を話合っています。スクールバスが出る様なので、そのバスが出るまでにほっこりに来てもらい食事を摂ってもらう事を検討しています。

これらは全て寄付で賄われています。皆さんの善意で賄われているのです。私も八千代市社会福祉協議会に入って初めて知りました。各緑が丘の集会所では、子ども食堂で食事を作っていました、コロナの為作事が出来なくなっていますので、八千代市社会福祉協議会に集まって頂いて皆さんに食材をお渡ししています。大人は300円、子どもは100円を原則としていますが、寄付して頂いたものは無料で配布しています。当初無料は良くないのではないかと感じておりましたが、お子さんが食事をする事ができないという事は、親御さんも食べる事が出来ないのが現状です。そういうご家庭が多くあり、皆さまにご協力願えないかと思っておりましたら、春に江頭会長から、こういう事があるが社会福祉協議会ではどうなっているのだろうかというお話がありました。その後、再三にわたって協議を重ね、本日の理事会で承認となり、ご協力いただける事になりました。ありがとうございます。

幸いにして、ボランティアの温かい支援が此処で行われている事に一筋の明かりを感じ、

私達は「無知の幸せ」から、厳然とした現状を少しずつ「知る幸せ」に目を開かせなければと強く感じております。「和を以て貴しとなす」の大和の邦から、「こども食堂」なんて軽くて嫌な言葉を無くしたいものです。

余談ですが、ほっこりには「橋本文庫」がごぞいます。私の書籍を寄贈しておりますので、是非お立ち寄りください。

幹事 鈴木利雄

各委員会でお集まり頂き、活動計画書の内容の見直しをして頂きたいと思います。今後できる活動と出来ない活動などについて協議をお願いします。話し合いの結果については、幹事までご提出ください。

今後、統括委員長を含め炉辺会談なども少しづつ行いう事ができるようになると思いますので、色々な形で委員会活動を活性化して頂きたいと思います。

～ニコニコ BOX～

¥37,000-

☆八千代市地域振興財団の賛助会員を募集中です。杉山までご連絡下さい。よろしくお願い致します。 杉山

☆フレンド'会優勝させて頂きました。 安宅

☆クラブ協議会よろしくお願い致します☆
君塚欣哉・日下部・朝戸・鈴木利雄・菊川
江口・池田・中島貞好・大中・遠藤・山浦
江頭・宮野

☆3回目の追加注射覚悟して下さい。 葉山

☆櫻井様お元気で何よりです。 福田

☆早退します。 上代

☆前回欠席しました。 稲山

～友愛 BOX～

¥ 29,000-

☆84歳になりました。7回目の丑年を迎える事が出来ました。 宮野

☆誕生祝いありがとうございます。 櫻井

☆46歳です。ありがとうございます。 田村

☆記念日のお祝いありがとうございます。22日で34回目(イフウフの日です) 市原

☆結婚記念は何年過ぎたか忘れしました。栗原

☆クラブ協議会宜しく申し上げます。浅野正敏

☆ゴルフにいい季節です(スコアは別) 渡邊

☆大谷翔平にカンパイ。 古川

近隣クラブ例会日

火曜日 四街道R.C
火曜日 八千代中央R.C
水曜日 習志野R.C
水曜日 佐倉中央R.C
木曜日 佐倉R.C
木曜日 習志野中央R.C

例会場

四街道ゴルフクラブ
ウィシュトンホテル・ユーカリ
習志野商工会議所会館
第1ウィシュトンホテル・ユーカリ第3夜間リポート
フランス料理 シェ・ムラ
習志野商工会議所会館

■クラブ広報委員会 委員長:稲山雅治 副委員長:浅野正幸 委員:山崎克巳 久土地 剛

■出席委員長 日下部良夫 ※欠席の際は必ず火曜日までに出席委員長に連絡して下さい。

■例会日 金曜日 12:30～13:30

■例会場 パッツ・ノヴィータ(〒276-0049 八千代市緑が丘 1-1-1 公園都市プラザ 1F FAX047-450-0050)

	会員 総数	出席 対象者	出席者	%
11/19	55	49	41	83.67

11月のロータリーレート 1ドル¥114-